

第一回 高・低気圧ワークショップ

開催日：2018年12月10日-11日

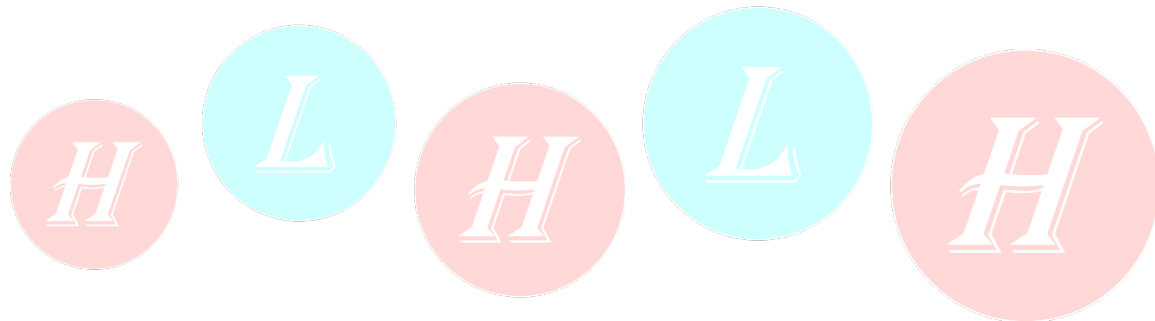
場所：京都大学防災研究所白浜海象観測所1階セミナー室

世話人（あいうえお順）：

春日悟、北祐樹、枋本英伍、平田英隆
柳瀬亘、山崎哲、吉田聡、渡邊俊一

連絡先：平田 ([hirataあっとまーくrain.isee.nagoya-u.ac.jp](mailto:hirata@rain.isee.nagoya-u.ac.jp))

プログラム



12月10日 (月)

13:25-13:30 平田英隆 (名古屋大学宇宙地球環境研究所) 吉田聡 (京都大学防災研究所白浜海象観測所) 趣旨説明と会場案内

☆ 13:30-14:05 柳瀬亘 (気象庁気象研究所) 温度・鉛直シア・惑星渦度のパラメータ空間における低気圧の理想化実験

14:05-14:35 平田英隆 (名古屋大学宇宙地球環境研究所) What is a monsoon depression?

14:35-15:05 村田文絵 (高知大学理工学部) インド亜大陸北東部における夏季モンスーン季の気象に関する高低気圧

15:05-15:35 石山尊浩 (東京大学大気海洋研究所) Pacific Meridional Modeとインド洋のSSTが

北太平洋の熱帯低気圧活動に与える影響

15:35-15:50 休憩

15:50-16:20 新野宏 (東京大学大気海洋研究所) 末木健太 (理化学研究所R-CCS) 竜巻を生ずる台風の構造と環境場

16:20-16:50 北祐樹 (東京大学新領域創成科学研究科) 爆弾低気圧における波浪の役割についての考察

16:50-17:20 宇野史睦 (産業技術総合研究所) 関東域の日射量予測大外し時における高・低気圧

17:20-17:30 山崎哲 (海洋研究開発機構) Stormtracks Workshop 参加報告

12月11日 (火)

09:10-09:40 万田敦昌 (三重大学生物資源学部) 初夏の黒潮上における深い対流発生時の環境場

09:40-10:10 渡邊俊一 (気象庁気象研究所) ポーラーメソサイクロンの長期的変動の解析

10:10-10:40 枋本英伍 (東京大学大気海洋研究所) 日本付近の温帯低気圧構造の特徴

10:40-11:10 山崎哲 (海洋研究開発機構) 2010年夏のロシアブロッキングにおけるストームトラックの寄与

11:10-11:20 柳瀬亘 (気象庁気象研究所) 枋本英伍 (東京大学大気海洋研究所) Cyclone Workshop 参加報告

11:20-11:30 総合討論

※☆は招待講演